



もりおか

古文書学

演習



令和5年 12月9日(土) —

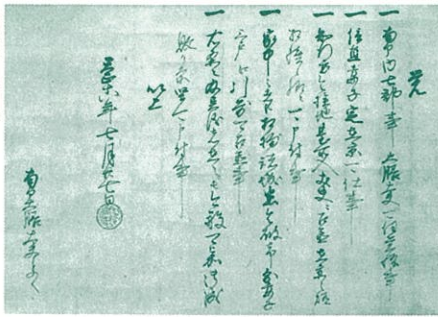
令和6年 2月19日(月)

会場/もりおか歴史文化館 2階企画展示室  
開館時間/9時—18時(入場受付は17時30分まで)  
観覧料/一般300円、高校生200円、  
小・中学生100円、団体(20人以上)は各2割引

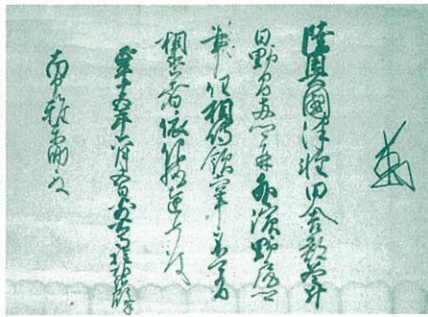
\*盛岡市内在住で65歳以上の方、小・中学生のうち盛岡市在住就学の方は無料  
\*障がいをお持ちの方やその介護をされる方(障がい者1人につき1人まで)は無料  
\*会期中の休館日:令和5年12月19日(火)・12月31日(日)・令和6年1月1日(月)・1月16日(火)  
\*会期中の閉室日:令和5年12月20日(水)・12月21日(木)

古文書が語る  
盛岡南部家  
の歴史

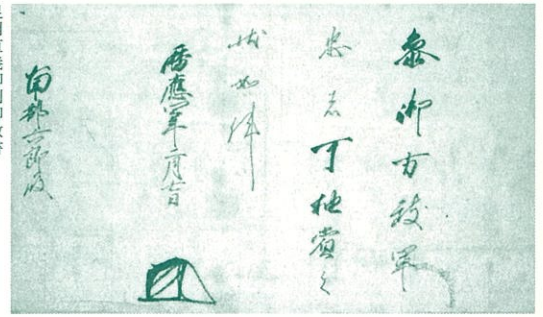




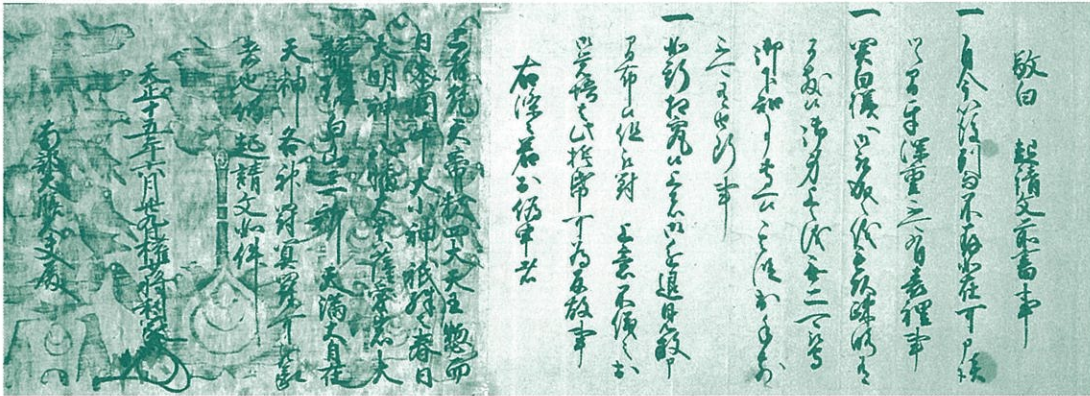
北島頭信袖判御教書



足利直義御判御教書



# 古文書が語る 盛岡南部家の歴史



前田利家起請文

令和5年 12月9日(土)  
令和6年 2月19日(月)



## 関連企画

### 1 れきぶん講座

御判と偽文書と南部-南部家文書にみる南北朝-

- ◎講師/野村朋弘氏(京都芸術大学准教授)
- ◎内容/盛岡南部家に残された古文書のうち、南北朝時代のものに焦点をあて、その歴史的意義を古文書学的な観点から改めて考える。
- ◎日時/令和5年12月24日④ 13:30-15:30
- ◎会場/当館1階 研修室
- ◎定員/会場参加:50名 オンライン参加:50名
- \* 往復はがき又は応募フォームからの事前申し込み制。
- \* 締め切りは12月11日④必着

### 2 れきぶん講座

天下人と東北-豊臣秀吉文書を読む-

- ◎講師/堀越祐一氏(国学院大学北海道短期大学部准教授)
- ◎内容/天下統一を成し遂げた豊臣秀吉と東北(奥羽)の繋がりについて、盛岡南部家文書を含む様々な古文書から読み解く。
- ◎日時/令和6年1月20日④ 13:30-15:30
- ◎会場/当館1階 研修室
- ◎定員/会場参加:50名 オンライン参加:50名
- \* 往復はがき又は応募フォームからの事前申し込み制。
- \* 締め切りは12月28日④必着

### 3 れきぶん講座

大名が一番大事にした文書-「領知判物」の持つ力-

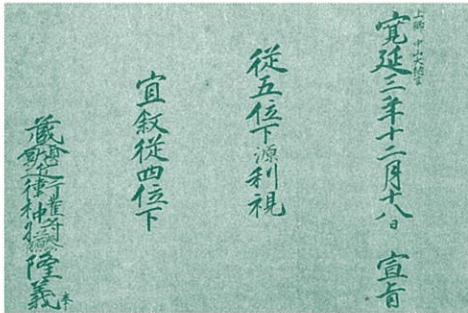
- ◎講師/千葉一大氏(青山学院大学講師)
- ◎内容/盛岡南部家に残された古文書のうち、江戸幕府から発給された「領知判物」「領知目録」に焦点をあて歴史的意義を明らかにする。
- ◎日時/令和6年2月18日④ 13:30-15:30
- ◎会場/当館1階 研修室
- ◎定員/会場参加:50名 オンライン参加:50名
- \* 往復はがき又は応募フォームからの事前申し込み制。
- \* 締め切りは2月2日④必着

### 4 ギャラリートーク(担当学芸員による展示資料解説)

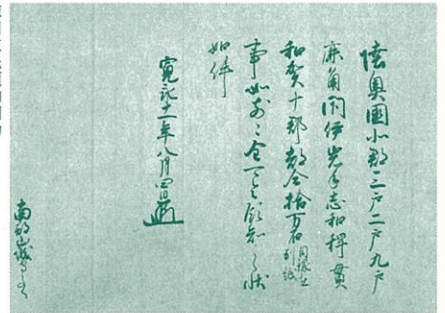
- ◎当日自由参加
- ◎日時/令和6年1月13日④ 13:30-14:30  
令和6年2月10日④ 13:30-14:30
- ◎会場/企画展示室



叙従四位下口宣案



徳川家光領知判物



# もりおか 古文書学 演習

「古文書」は歴史を知るための情報の宝庫です。それは文字(くずし字)を解読して読みとれる内容だけでなく、どのような様式や形態で作成されているかといった、文字以外の情報も含まれます。日本では古くから、文書を作成する際、使う紙、文字の書き方、署名の仕方、日付・宛名の書き方などを、相手や内容によって変えるといったルールが存在していました。しかもそのルールは、時代の変遷や地域の相違によって、さらに複雑になっていきます。しかし

このルールを理解しておくと、文字から読み取れる内容だけでは見えてこない、「古文書」の別の一面を知ることが出来ます。つまり、たとえ文字が読めなかつたとしても、その様式や形態に着目することによって、「古文書」が語る歴史の一端に触れることができるということです。この「古文書」のもつ複雑な性質を理解し、「古文書」に関する知識を整理するところの学問が「古文書学」です。「古文書学」は、これを学ぶことによって「古文書」の史的価値を明確にできることから、日本史の研究上で最も重要な武器とも言われています。本展では、盛岡南部家に伝来した「古文書」の歴史的意義について、改めて「古文書学」的な観点から迫ってみたいと思います。現在でも手紙を書くとき、さまざまなルールや作法に頭を悩ませることも多いかと思いますが、本展を通じてその伝統的意義を知っていただくとともに、「古文書」の持つさらなる魅力に気づいていただけたら幸いです。

